28年度決算の概要をお知らせします

28年度決算について、その概要をお知らせします。

28年度の一般会計決算額は、歳入額が399億5208万3213円、歳出額は391億6743万3203円となりました。

また、一般会計と国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、下水道事業の4つの特別会計を合計した歳入額は、681億9826万2719円、歳出額は667億8873万5636円となりました。

一般会計の歳入は、地方消費税交付金や地方交付税が減少した一方、年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業費補助金、保育所等整備交付金などの国庫支出金の増加や、東京都人づくり・人材確保支援事業補助金、待機児童解消区市町村支援事業補助金などの都支出金の増加などにより、歳入総額は前年度に比べて0・6％の増加となりました。

歳出は、第六分団詰所新築・解体工事などの消防費が減少した一方、私立保育園施設整備費補助金、年金生活者等支援臨時福祉給付金などの民生費や、生涯学習センター舞台機構等改修事業、中央中学校体育館大規模改造工事などの教育費が増加したことなどにより、歳出総額は前年度に比べて2・0％の増加となりました。

今後も少子高齢化の進行などによる歳入の減少と社会保障費などの歳出の増加が見込まれることから、市では、行財政改革を継続して進めることで、より一層の歳入確保と歳出抑制に努め、安定した財政運営の構築に向けて取り組んでまいります。

28年度決算を踏まえた「東久留米市の財政分析」は市政情報コーナー（市役所1階）、市ホームページでご覧いただけます。

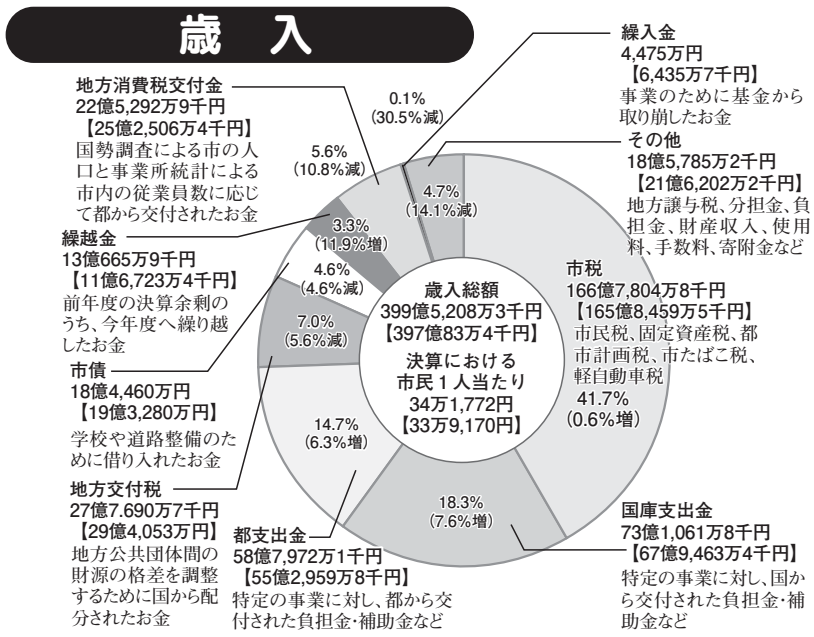
※グラフや表の各計数は表示単位未満を四捨五入しているため、合計などが一致しない場合があります。

詳しくは財政課☎470・7706へ。

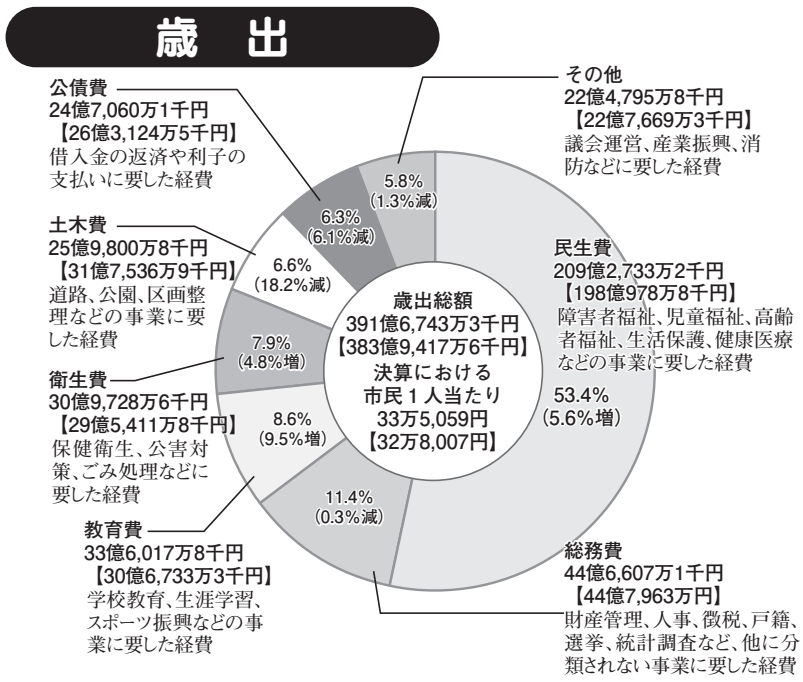
一般会計

一般会計は、市民の皆さんに納めていただく市税を中心に、地方交付税や国・都支出金、市債などを財源として、公共施設の整備、福祉、保健衛生、消防、教育など、市民生活を支える基本的経費が計上されています。

歳入



歳出



※各円グラフの【　】内は前年度決算額、（　）内は決算額の前年度比増減率です。

市税収入の状況

税目	決算額	市民1人当たり
個人市民税	74億2,793万円	6万3,543円
法人市民税	6億2,382万9千円	5,337円
固定資産税	66億2,261万9千円	5万6,653円
都市計画税	12億9,966万5千円	1万1,118円
市たばこ税	6億694万3千円	5,192円
軽自動車税	9,706万2千円	830円
合計	166億7,804万8千円	14万2,673円
（参考：27年度決算額）	166億8,459万5千円	14万1,684円

※29年3月31日現在の人口：11万6,897人。

28年度に実施した主な事業

総務費		
	男女平等推進センター移転事業	353万8千円
民生費		
	市立保育園施設整備補助	3億2,959万7千円
	地域型保育事業所施設整備補助	5,007万2千円
衛生費		
	東くるめわくわく元気ｐｌｕｓ＋	454万円
農林業費		
	都市農業活性化支援事業	4,736万6千円
商工費		
	人づくり・人材確保支援事業	1億2,355万円
土木費		
	一般道路工事	6,012万3千円
	道路舗装補修工事	1億3,639万5千円
	施設整備プログラム策定事業	1,404万円
	街路事業	2億64万7千円
	神山堂阪公園整備事業	6,656万円
消防費		
	消火栓設置等負担金	1,225万円
教育費		
	小学校通学路防犯カメラ設置事業（第七、第十、下里小）	466万6千円
	中央中学校体育館大規模改修事業	1億4,146万3千円
	生涯学習センター舞台機構等改修事業	1億4,670万円

目的別支出の状況（主な内訳）

目的	決算額	市民1人当たり
総務（総務費）		
一般管理	10億908万5千円	8,632円
財産管理	2億8,551万円	2,442円
行政管理	4億3,945万2千円	3,759円
コミュニティ振興	2億522万7千円	1,756円
徴税	4億8,031万8千円	4,109円
福祉（民生費）		
高齢者	28億2,715万円	2万4,185円
障害者	34億5,610万8千円	2万9,565円
子育て	85億4,476万2千円	7万3,097円
生活保護	40億3,563万8千円	3万4,523円
環境・ごみ処理（衛生費）		
保健衛生	10億4,800万4千円	8,965円
公害対策	8,708万5千円	745円
清掃	19億6,219万7千円	1万6,786円
産業振興（農林業費・商工費）		
農業	1億2,185万5千円	1,042円
商工	2億5,450万7千円	2,177円
生活基盤（土木費）		
道路	13億7,389万7千円	1万1,753円
河川	3,827万6千円	327円
公園	1億900万3千円	932円
教育・文化（教育費）		
小学校	12億9,686万8千円	1万1,094円
中学校	7億4,826万7千円	6,401円
図書館	3億3,031万7千円	2,826円
生涯学習センター	2億3,596万3千円	2,019円
社会教育	7,404万4千円	633円
スポーツ	2億7,143万2千円	2,322円
防災（消防費）		
消防	15億5,241万6千円	1万3,280円
借入金返済（公債費）		
市債元金利子償還	24億7,060万1千円	2万1,135円

性質別支出の状況

性質	28年度 決算額	28年度 市民1人当たり	27年度 決算額	27年度 市民1人当たり
人件費	53億4,694万4千円	4万5,741円	54億7,664万1千円	4万6,788円
扶助費	129億1,560万5千円	11万487円	124億1,542万1千円	10万6,067円
公債費	24億6,772万3千円	2万1,110円	26億2,836万6千円	2万2,454円
物件費	66億5,239万円	5万6,908円	62億9,450万3千円	5万3,775円
維持補修費	1億6,369万7千円	1,400円	1億8,122万2千円	1,548円
補助費など	40億401万4千円	3万4,252円	40億5,263万5千円	3万4,622円
積立金	9億9,745万8千円	8,533円	9億800万8千円	7,757円
投資および出資金・貸付金	5,445万円	466円	5,436万8千円	464円
繰出金	46億1,592万2千円	3万9,487円	46億4,720万5千円	3万9,702円
前年度繰上充用金	0円	0円	0円	0円
投資的経費	19億4,851万9千円	1万6,669円	17億2,025万5千円	1万4,696円

※性質別の金額は、「一般会計」と「公営事業会計以外の特別会計」の数値を組み替えて作成した決算統計（地方自治体の決算についての統計）上の数値です。

市有財産の状況

財産	現在高	市民1人当たり
土地（公園や施設の敷地など）	58万6,490.44㎡	
建物（学校や生涯学習センターなど）	19万4,294.69㎡	
工作物（防火貯水槽など）	144カ所	
物権（地上権）	5,547.53㎡	
出資による権利（出資金や出えん金）	2,266万3千円	194円
物品（自動車や地域防災無線など）	140点	
債権（施設借上敷金など）	923万4千円	79円
基金（財政調整基金など）	63億5,045万4千円	5万4,325円

※基金現在高には特別会計に属するものも含めています。

市債借り入れの状況

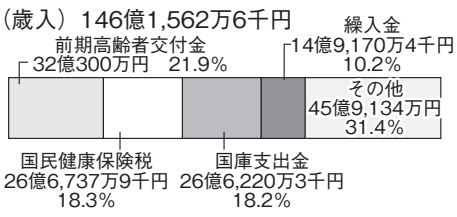
発行目的	残高	市民1人当たり
下水道債	91億3,339万円	7万8,132円
土木債	25億1,679万4千円	2万1,530円
教育債	20億8,319万円	1万7,821円
総務債	9億9,426万1千円	8,505円
民生債	5億7,947万4千円	4,957円
衛生債	3億7,476万円	3,206円
消防債	3億5,342万2千円	3,023円
その他（減税補てん債、臨時財政対策債など）	176億4,011万2千円	15万903円
合計	336億7,540万3千円	28万8,078円
（参考：27年度末残高）	351億2,574万2千円	30万84円

特別会計

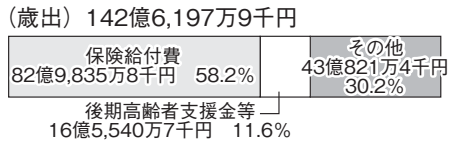
特別会計は、効率的な運営やその経理を明確にするために、一般会計から独立させたもので、市では国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、下水道事業の4つの会計を設けています。

国民健康保険特別会計

（歳入）146億1,562万6千円

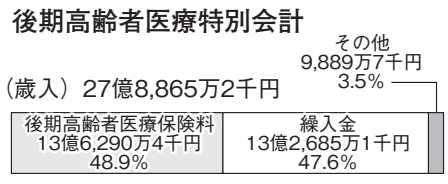


（歳出）142億6,197万9千円

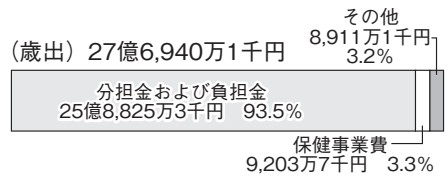


後期高齢者医療特別会計

（歳入）27億8,865万2千円

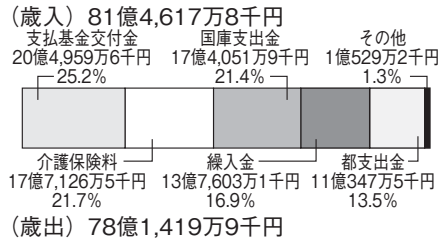


（歳出）27億6,940万1千円

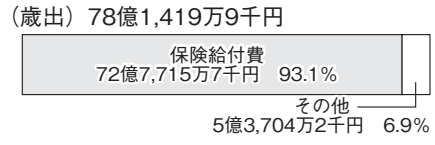


介護保険特別会計

（歳入）81億4,617万8千円

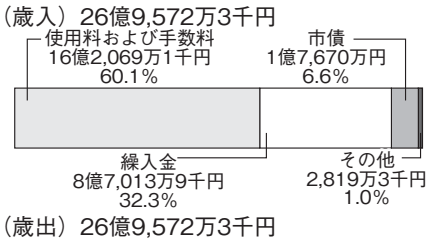
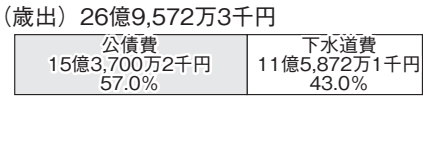


（歳出）78億1,419万9千円



下水道事業特別会計

（歳入）26億9,572万3千円



（歳出）26億9,572万3千円